

## 新旧合同団会議・団委員会報告 昭和54年9月28日 於ハウス長休

- 1 昭和54年度団役務分担の決定。 2頁参照。
- 2 昭和54年度各隊指導者の選任を行う。 2頁参照。
- 3 団事務局の解消について認められる。 3頁参照。
- 4 会計報告。 団会計については別紙報告書参照。  
各隊会計については各隊毎済み省略。
- 5 団費の値上げについて。  
地区費の値上げに伴い(年間100円→500円) 团費の値上を考えなければならなくなつた。  
現行 月250円を 月300円と決った。(これは9月からにさかのぼる)

## 6 記念行事費の継続について。

創立20周年記念行事費として月200円徴収していたが、これを月100円にして継続徴収することになった。  
(これも9月にさかのぼる)

## 7 C S隊入隊希望者

募集6名のところ11名と倍近い希望者で、入隊限度を8名にして、との3名を他団に紹介した。

## 8 ハウス協議会報告

1 新運営委員の発表。 会長は小川先生。4団より4名、38団より4名の計9名で構成。

2 ホールが4団ルームの拡張により少々せまくなる。(38団ルームと同じ広さになるので)

3 行事予定 10月28日(日)に屋根のペンキぬり。 各団6名以上の奉仕者を求む。

11月17日(土)に報恩講が勤められる。 38団担当による。

来年8月1日~5日大谷派スカウト大会が富山県立山極楽坂スキー場一帯で開かれる。

4 長休寺本堂の屋根の改修始まる。 かわらや資材が置いてあるので注意してほしい。

小川先生からは何もお話はないが、スカウト関係からも何かをと奉納がわら1枚1000円を案内する。

## 9 O B会の誕生

去る9月24日当団O B会が結成された。 O B該当者130名中現在までの賛同者80余名、当日参加者41名。

## 10 会議の定例化

団会議(各隊長・副長と団委員長・副団委員長)は毎月第1火曜日(11月6日より実施)

団委員会は毎月第2火曜日(10月9日より実施)に開催。時刻は19:30~21:30

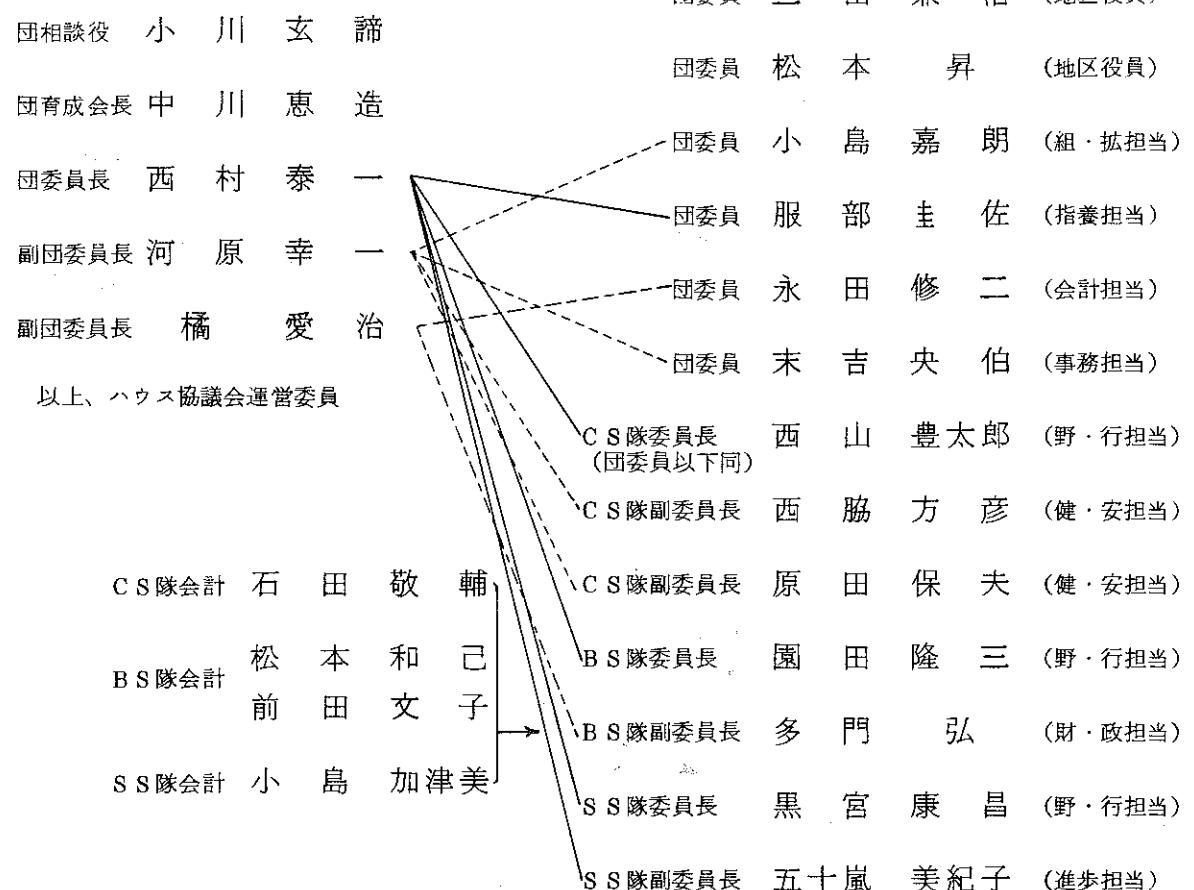
## どうぞよろしく

新年度の団報は鶴田君に換  
って、末吉一通称ひーが担当  
します。団委員会の充実に期  
待出来ますから、発行に専念  
させてもらえそうです。どん  
どん記事を下さい待っています。

♥♥♥中村三之助C S隊副長より大木をもらう! ♥♥♥

♥ 去る5月3日結婚式を挙げた際、各位よりお祝いを戴いたが、スカウト  
♥ 仲間の慣例により、お返しはしない事で了承。しかしながら、何か記念に  
♥ なるものをと、20周年のサブテーマにちなんでトーテムポール用の丸太を  
♥ 1本贈ってられたので、遅ればせながら報告します。三ちゃん有難う! ♥

## 団委員会



各隊指導者		リーダー会議メンバー					
		団会議メンバー					
C S隊	隊長 下坂紀一	インストラクター 福永裕子	デシマザー 宮谷洋子				
	副長 中村三之助	インストラクター 楠真一	デシマザー 小野佐登美				
	副長 宮本明	インストラクター 楠真一	デシマザー 西田久江				
	副長 榎本信也						
	副長 小松耕治	副長補 山川勝也					
B S隊	隊長 山内哲雄	上級班長 山岡隆久					
	副長 鶴田茂一	隊付吹田元路					
	副長 古田聰	隊付板坂英之					
S S隊	隊長 本多直樹						
	副長 山川譲						
R S隊	隊長 角井輝信	チーフ 掛村清司					

サンバチ事務局は今から丁度10年前に誕生した。以来だんぼ～「陽蜂」の発行をはじめとして、団内に親まれている存在となつたが、これは本来の目的とする所ではない。目的とするのは、いらなくなるようになることなのだ。つまり、団委員会の役目の大部分を事務局が行なうことを内容にスタートしたのだから。

もう少し説明しよう。10年前の昭和44年ごろのサンバチは、ようやく団委員会が定期的に一といつても年に数える程一開かれるようになっていたが、団会議との区別は明確でなかった。この区別の明確化をはかるため、当時就任された宮西団委員長をはじめとした団委員方の実務を行なう事務局が誕生した。

当時は団委員さんとしてご出席下さるだけで有難かった。これは現在にくらべ熱心でなかつたことを意味するのではなく、色々な役務の分担をお願いするような下地が不充分であったからだった。しかしながらスカウトの期待以上に多勢のご父兄のご協力を得、今日の父兄リーダー活躍に至っているサンバチの姿を見るとの喜びを思う時、事務局の存在を考える時でもある。このことは事務局の活動が暫定的活動としてスタートしたことを思い起させる。本年創立20周年を経過した記念すべき時に、本来の団委員会活動を始めなければ明日のサンバチの団運営の安定を望めないと考え、ここに団事務局を解消する好期を発見する。一び一

団委員に小川先生、育成会長、地区役員(2名)を加え、合計18名で団委員会を構成する。各隊会計は財政に属す。

サンバチ事務局が従来行っていた内容を分担することを基本に説明する。その他は団委員ハンドブックを参照いただきて、より一層の充実を計っていただきたい。

## 1. 組織・拡張担当委員 (組・拡)

- (1) 新入隊募集の窓口。入隊申込案内、入隊説明会開催準備。
- (2) 日本連盟年次登録業務を行う。休隊・退団の窓口。
- (3) 団委員会の会合の設営、出欠管理。

## 2. 指導者養成担当委員 (指養)

- (1) 各隊指導者の選任について打診等事前調整。苦情受付。
- (2) 各種研修、講習会、研修所、実修所等の受講、入所を援助奨励。
- (3) 後継者の発掘。

## 3. 進歩担当委員

- (1) スカウトの進歩章獲得について激励を行い認証を与える業務。
- (2) 技能章の考查について便宜をはかる。
- (3) ちかい、上進、進級の各式典が行われるよう協力する。

## 4. 野営・行事担当委員 (野・行)

- (1) 団の各行事プログラムの立案、および資材調達。
- (2) 各隊のキャンピング適地を選定し実地踏査を行う。
- (3) 各隊活動で必要な場合、育成会の協力を求める。

## 7. 会計担当委員

- (1) 各会費、各種寄付金、事業収入の出納業務。
- (2) 予算の作成、決算報告に協力。

## 5. 健康・安全担当委員 (健・安)

- (1) 集会場の管理。事故防止。キャンプ場実地踏査に参加協力。
- (2) スカウト保険加入・継続手続等、スカウト保険担当。
- (3) 日赤救急法講習会の案内・手続。

## 8. 事務担当委員

- (1) 団報の製作発行。
- (2) 各隊より計画、報告提出窓口。
- (3) 会議の記録。

## 6. 財政担当委員

- (1) 団の資産を管理。
- (2) 団・各隊の年間計画に基づく、年間収支予算の作成および決算報告。
- (3) 育成会に対し財政的協力を求める。

このたび副団委員長を増員し団委員の分担8部門を区分けして、それぞれを掌握することになった。又、団会議にも出席する。

○団委員長 - 2、3、4。

○副団委員長 I - 1、5、8。

○副団委員長 II - 6、7。

以上の3名は育成会長とともにハウス協議会運営委員となる。